

広報おばま

OBAMA

みんなで描く、悠久の歴史と風土が活きるまち ～新たな時代の御食国 若狭おばま～

10

No.862
Oct.2025

【特集】

小浜市公式LINEアカウント

10月1日(水)運用開始

【主な内容】

めぐり、つながり、潤うまちへふるさと納税・・・4P

市で発行する書類の様式が変わります・
「広報おばま」に関する意見を募集します・・・5P

必要な情報だけを受け取れます

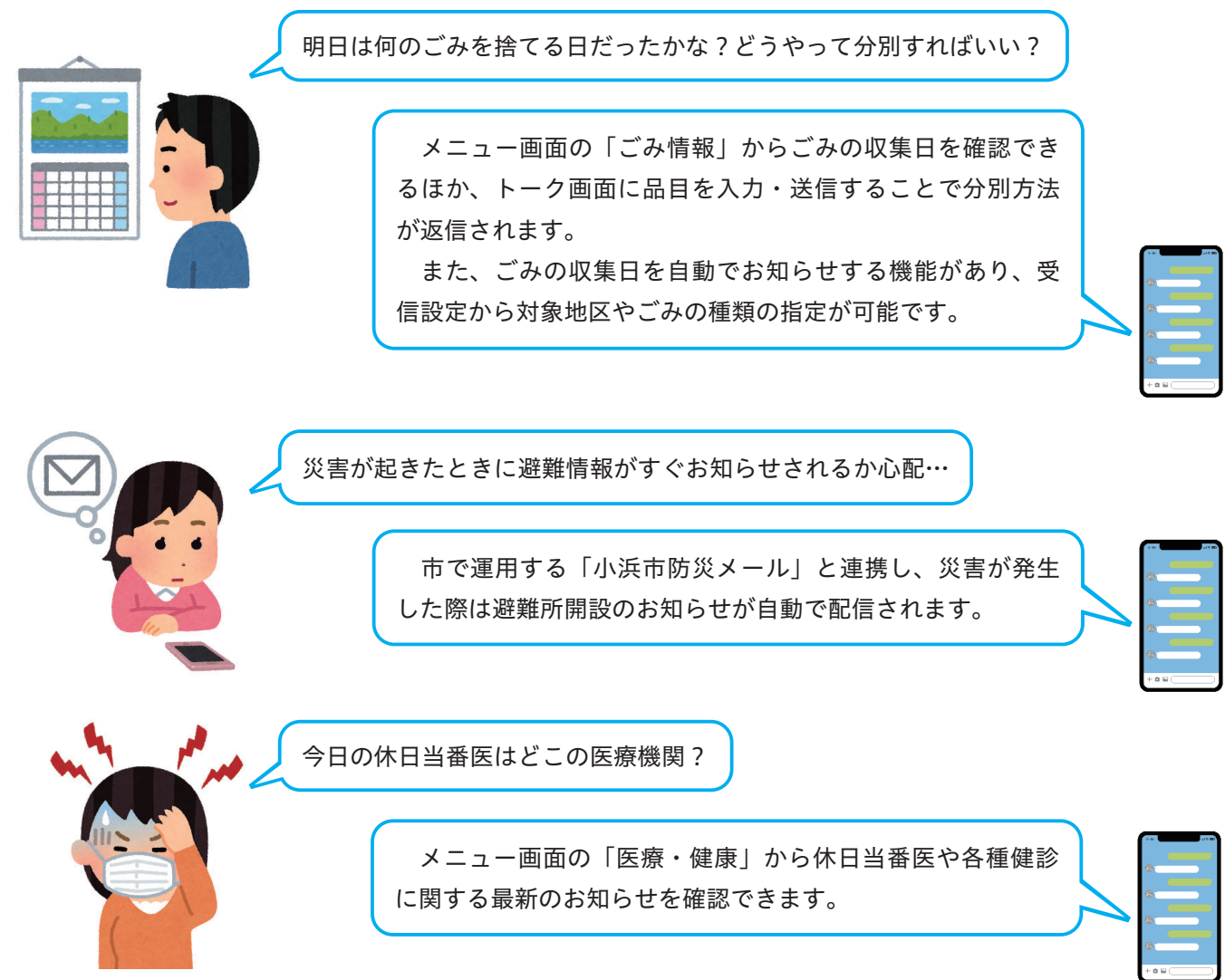
メニュー画面内の「受信設定」から設定が可能です。自分にとって必要なお知らせにチェックを入れると、そのお知らせに関連する情報が配信されます。設定はいつでも変更できるので、気軽に利用しましょう。



※お知らせの項目は変わる場合があります

※災害が発生したときなどの緊急を要する場合や、市からの重要なお知らせは、受信設定に関わらず全員に配信されます

さまざまな使い方で日々の暮らしを支えます



小浜市公式LINEアカウント 10月1日(水)～運用開始

■問い合わせ 市長公室 ☎ 64・6149

市公式LINEアカウントでは、災害・防災などの緊急情報や暮らしに役立つ情報を配信するほか、行政のサービスに関する情報の確認や証明書などの電子申請ができます。「友だち登録」をして、市から発信される情報を「もっと身近に、もっと手軽に」知りましょう。

登録方法

次の①②いずれかの方法で友だち登録

- ①下の二次元コードから追加
- ②LINEの検索画面から「@obama-city」で検索



スマホのカメラで読み取って
簡単に友だち登録！



市公式LINEアカウント開設記念キャンペーンでふくいはいびコインをプレゼント

「ふくいはいびコイン」は、スマートフォンアプリ「ふくアプリ」で利用できるデジタル地域通貨です。自治体を実施するイベントへの参加などでポイントが付与され、加盟店舗では1ポイント＝1円として利用できます。市では、市内のふくアプリ加盟店約200店舗での利用が可能なふくいはいびコインを管理する「おばまサイフ」の運用を開始しますので、こちらの作成をお願いします。

- ▶応募期限 11月30日㊥
- ▶対象者 応募した人の中から抽選で2,000人
- ▶プレゼント内容
ふくいはいびコイン1,000ポイント
- ▶ポイント付与予定時期 12月中旬
※ポイントの付与をもって抽選結果の発表とします
- ▶ポイントの有効期限 令和8年2月28日㊤

▶応募方法 3ステップで完了

- ①市公式LINEアカウントを友だち登録
- ②ふくアプリをインストールし、サイフ一覧からおばまサイフを追加
- ③市公式LINEアカウントからキャンペーンのアンケートに回答



ふくアプリのインストールはこちら

■問い合わせ 【開設記念キャンペーンに関すること】市長公室 ☎ 64・6149
【ふくアプリ・はいびコインに関すること】ふくいのデジタル ☎ 0776・50・7671

市で発行する書類の様式が変わります

■問い合わせ 未来創造課 ☎ 64・6148

国の法律に基づき、窓口業務に関わるシステムが新しくなります。これに伴い、市で発行する書類の様式が変わります。

対象書類 下の業務で発行される各種証明書、納付書、通知書

変更日 10月14日(火)

【対象業務】 児童手当、子ども・子育て支援、住民基本台帳、戸籍、戸籍の附票、印鑑登録、選挙人名簿管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、就学、健康管理、児童扶養手当、生活保護、障がい者福祉、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金

主な変更点

見た目

書類によって、用紙の向きや大きさのほか、記載される項目の内容や配置が変わる場合があります。

【例】

- 住民票の写しの向きが横向きから縦向きに
- 印鑑登録証明書の大きさがA5からA4に など

使われる文字

国で定められた文字が書類に使われるため、部首の大きさや曲げはね、一部の長さの違いなど、宛名をはじめとする字形が変わる場合があります。戸籍で保持される文字は従来と同じです。
手書きなどの際は従来の文字を使用できます。

【字形が変わる例】

硬 → 硬 雪 → 雪 湾 → 湾 空 → 空

「広報おばま」に関する意見を募集します

■問い合わせ 市長公室 ☎ 64・6001



令和7年度に発行した広報おばまに関するアンケートを実施します。市民の皆さんにとって魅力的でわかりやすい広報紙にするため、協力をお願いします。

アンケートを回答した人の中から抽選で **30人**に

クオカード 1,000円分をプレゼント



回答期限 11月24日(月・休)

回答方法 上の二次元コードから

※当選の発表は商品の発送をもって代えることとします

広報おばま令和7年度版はこちら▶



めぐり、つながり、潤うまちへ ふるさと納税

■問い合わせ
御食国ブランド戦略課
☎ 64・6008

令和6年度の、ふるさと納税の寄附金額や使い道、寄附者からのメッセージなどを紹介します。

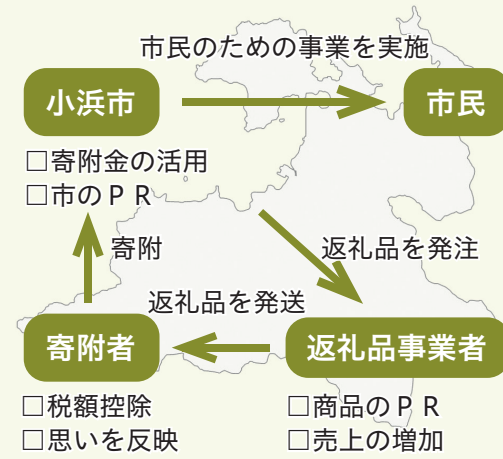
ふるさと納税制度の仕組み

ふるさと納税制度は、生まれ育ったふるさとや応援したいまちなど、自分で選んだ自治体に寄附ができる制度です。寄附者や市民にも恩恵があり、市の活性化につながります。(左図)

寄附金額の推移

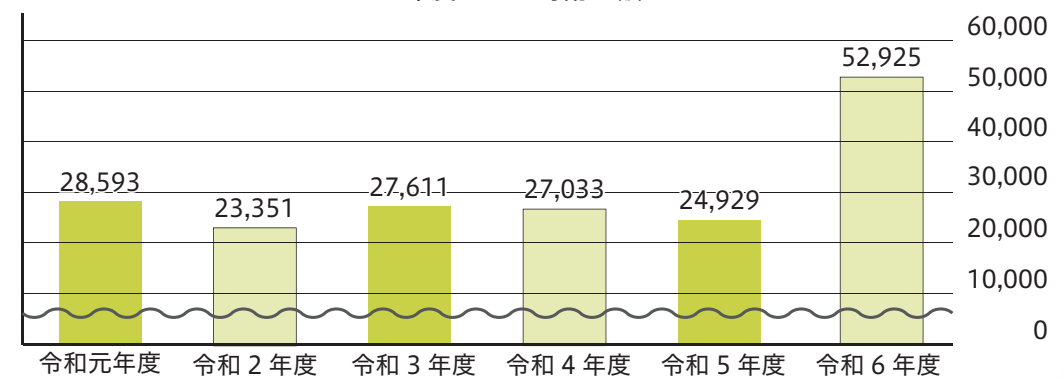
令和6年度にふるさと納税推進室を設置。寄附金額が5億2925万円と、過去最高の金額になりました。(下表)

【制度のイメージ図】



年度ごとの寄附金額

単位：万円



寄附金はこんな事業に活用されました！

□ふるさと未来づくり協働推進事業

市内12地区のまちづくり協議会に交付金を支給し、地域の実情に応じたまちづくり活動を支援しました。各地区では、住民の要望を踏まえた課題解決に取り組み、自然、歴史、文化などの地域資源を取り入れたまちづくりが展開されています。



□すみずみ子育てサポート事業

子どもの一時預かりや生活支援のサービスで利用料の一部を市が負担し、子育て家庭の経済的負担と精神的負担の軽減に取り組んでいます。令和6年度からは、施設での一時預かりに加え、派遣型の生活支援を利用した場合も対象となり、事業全体で延べ1,225人が利用しました。

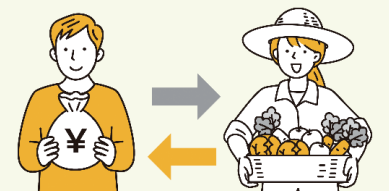


□その他の主な活用事業

おばま創業促進事業(創業者への支援)、御食国食の学校(将来の担い手への支援)、社会資本整備(街路:小浜縦貫線)

全国の寄附者からたくさんの応援メッセージが届いています

- ▶豊かな自然と食文化、幼少期を小浜で育ったことを誇りに思います
- ▶父のふるさとです。小浜が住み良いまちになるように応援しています
- ▶たまたま立ち寄りました。ゆったりとした雰囲気と優しい人たち、美味しい食べ物、整備されたまち、とっても好きになりました



野焼きは法律で禁止されています

環境衛生課 ☎ 64・6016

野焼きは、火災や大気汚染、悪臭の原因になり、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で禁止されています。
違法な野焼きはやめましょう。

違法な野焼きの例

- 庭や空き地などでの家庭ごみや剪定枝、刈り草の焼却
- ドラム缶など、基準を満たさない炉での焼却

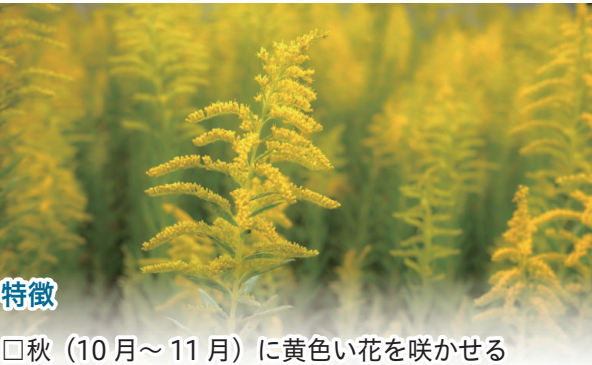


※違反した場合、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方が課せられ、未遂でも罰せられることがあります
※農・林・漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる稲わらやもみ殻などの焼却は、周辺地域の生活環境に与える影響が軽微な場合に限り、例外とされています

セイタカアワダチソウの駆除に協力を

環境衛生課 ☎ 64・6016

市内でも多く自生が確認されているセイタカアワダチソウは、繁殖力が強く、在来生物に悪影響を与え、本来の生態系を損なう可能性があります。



特徴

- 秋（10月～11月）に黄色い花を咲かせる
- 河原や空き地などに群生する
- 高さ0.5m～3m
- 種子と地下茎から増殖する

駆除する際のポイント

- 根から抜き取る（種子が飛散しないように注意）
- 年2回以上の駆除で、開花種子の飛散を抑える
- ※開花後でも、種子ができる前に駆除すれば繁殖を防げます

段ボールコンポスト講習会

環境衛生課 ☎ 64・6016

段ボール箱で、生ごみから堆肥を作る方法を学びます。参加者には、コンポスト資材一式をプレゼントします。

- ▶**とき** 【1回目】10月19日⑩ 10時30分～
【2回目】11月30日⑩ 10時30分～
- ▶**ところ** 市庁舎（大手町）前
- ▶**対象** 全2回いずれも参加できる市内在住の人
- ▶**定員** 先着10人
- ▶**持ち物** 生ごみ（500㍑）、スコップ、軍手、汚れても良い服装
- ▶**申し込み** 環境衛生課に電話もしくは上の二次元コードから
- ▶**申込期限** 10月15日⑩



フードドライブに協力を

環境衛生課 ☎ 64・6016

家庭に余っている、賞味期限が1カ月以上先で未開封かつ常温保存が可能な食品があれば、寄付をお願いします。食品の詳細は上の二次元コードから市HPを参照してください。

- 【市庁舎（大手町）環境衛生課】
- ▶**とき** 10月1日⑩～10日⑩ 各日8時30分～17時15分 ※⑤⑩除く
- 【パロー小浜店（駅前町）】
- ▶**とき** 10月1日⑩～（以降常設） 平日10時～20時、⑤⑩9時30分～20時 ※祝日はその曜日に準ずる



市営住宅の入居申し込みを受け付けます（抽選）

営繕管財課 ☎ 64・6026

- ▶**申込期間** 10月1日⑩～31日⑩ ※期限厳守
- ▶**申し込み** 市庁舎2階営繕管財課に設置の申込書を同課に提出
- ▶**抽選日** 11月28日⑩ 10時～

福井県土業等団体友好協議会 合同無料相談会

福井県行政書士会 ☎ 0776・27・7165

- ▶**とき** 10月25日⑤ 10時～16時
- ▶**ところ** 福井商工会議所ビル（福井市）
- ▶**内容** 法律、事務、会計監査、不動産の鑑定・売買、権利登記、表示登記、役所への諸手続き、労働・社会保健、特許などの専門知識を有する資格者が相談に応じる

J R小浜線利用促進に関するアンケート調査への協力を

新幹線・交通政策課 ☎ 64・6073



小浜線利用促進協議会では、J R小浜線の利用に関するアンケート調査を実施しています。回答者の中から抽選で、クオカードもしくはオリジナルトートバッグを贈呈します。

- ▶**回答方法** 次の①②のいずれか
①上の二次元コードから回答
②市庁舎3階の新幹線・交通政策課もしくは各地区コミュニティセンターに設置の調査票で回答
- ▶**回答期限** 10月15日⑩

第18回墨遊会書道展

文化会館 ☎ 53・9700

- ▶**とき** 10月17日⑩～19日⑩ 9時～17時（最終日は16時まで）
- ▶**ところ** 福井新聞社小浜支社（後瀬町）

第22回 OBAMA食のまつり

文化観光課 ☎ 64・6021



- ▶**とき** 10月18日⑤・19日⑩ 各日10時～15時
- ▶**ところ** 食文化館（川崎3丁目）前
- ▶**内容** 全国各地のご当地グルメが集う屋台村や小浜市の姉妹・友好都市の特産品を販売する物産展。魚の醤油干しをその場で焼いて食べることができる七輪焼きコーナーなども

小浜いきいき健診

健康応援課（いきいき） ☎ 64・6093

- ▶**とき／ところ**
①10月30日⑩／サン・サンホーム小浜（遠敷）
②11月14日⑩／健康管理センター（南川町）
③11月15日⑤／健康管理センター（南川町）
④11月30日⑩／健康管理センター（南川町）
- ▶**内容** 特定・基本健診、がん検診（肺・胃・大腸・乳・子宮頸）、骨検診
- ▶**申し込み** 健診日の10日前までに健康応援課（いきいき）に電話
- ※特定健診は、加入している健康保険者から発行される受診券が必要

ハロウィンジャンボ宝くじは 県内で購入しましょう

（公財）県市町振興協会 ☎ 0776・57・1633

- ハロウィンジャンボ宝くじの収益金は、市や町の明るく住みやすいまちづくりに使われます。
- ▶**販売価格** 300円／枚
- ▶**販売期間** 10月19日⑩まで



くらしの情報

「お知らせ」「イベント」「募集」など暮らしに役立つ情報を掲載します

REINAN国際交流の つどい 2025

REINAN国際交流のつどい実行委員会事務局 ☎ 0770・21・3455

嶺南地域最大の国際交流の祭りを今年は敦賀市で開催します。
▶**とき** 10月26日⑩ 10時～15時
▶**ところ** プラザ萬象（敦賀市）
▶**内容** さんゆうていこうせいねん 三遊亭好青年の英語落語とトーク、外国人による日本語スピーチ、日本文化体験、JICAの国旗クイズ、嶺南フォト展示、ARによる防災体験、グローバルカフェ など

なかがわじゅんなん 中川淳庵顕彰薬草園 薬草に親しむ会

公立小浜病院 ☎ 52・0990

- ▶**とき** 10月18日⑤ 14時～
- ▶**ところ** 公立小浜病院（大手町）
- ▶**内容** 薬草解説、鉢植えの実技指導

小浜市文化協会藤田京子さんの 作品と関連図書を展示しています

市立図書館 ☎ 52・1042

- ▶**期間** 10月31日⑩まで
- ▶**ところ** 市立図書館（白鬚）
- ▶**展示テーマ** 絵画「若狭のスマイル」

----- 有料広告。広告に関する問い合わせは広告主まで -----

Zoom 中国語夜間学習会参加者募集

- ▶中国語基礎（入門～中級）
- ▶中国映画（リスニング）講座
- ▶中華文学名作講座
- ▶子ども中国語講座
- メール：info@gakuzi.com
- 詳しくは下のHPから https://www.gakuho-club.com
- 主催者：独学クラブ『学宝』

インターネットはケーブルテレビがお得！
テレビ+ネットの「セット割」開始！

1Gbpsサービス
通常料金 月額 4,950円
テレビ契約とセットで
月額 4,400円（プロバイダ料金を含む）

月額 550円 の割引！

詳しくはチャンネルOまでお問合せ下さい。
☎ 0770-52-7200

福井県シルバー人材センター連合 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー人材センター 会員募集

人のため、まちのために働き隊！
60歳以上、
元気はつらつまん募集中！

（公社）若狭シルバー人材センター
小浜市遠敷 84-3-4 サン・サンホーム小浜内
☎ (0770)56-5115・FAX(0770)56-5088

働き世代の男性のための
「男性電話相談窓口」



県障がい福祉課 ☎ 0776・20・0634

仕事や家庭、健康などさまざまな悩みを公認心理師の資格を持つ男性の相談員が相談に応じます。

- ▶ **とき** ①10月11日㊥14時～16時
②10月28日㊦18時～20時
※1枠40分程度
- ▶ **申し込み** 上の二次元コードから

小浜男女共同参画のつどい

働く婦人の家 ☎ 52・7002

- ▶ **とき** 11月1日㊥13時30分～
- ▶ **ところ** 働く婦人の家（大手町）
- ▶ **講演**
【**テーマ**】アメリカ帰りの僧侶が語る～そのままのあなたでいい～
【**講師**】ちようこざんきたのいんだいぎようじ せいげつ長谷山北ノ院大行寺 英月氏
- ▶ **主催** 男女共同参画ネットワーク

乾燥肥料を無料配布します

衛生管理所 ☎ 52・1522

し尿を処理した後にできる「乾燥肥料」を無料で配布します。

- ▶ **とき** 10月6日㊦～31日㊦の平日9時～16時
- ▶ **ところ** 衛生管理所（荒木）

※乾燥肥料の臭いが迷惑にならないよう、開封後は早めに散布し、覆土してください
※野外で保管する際は必ずシートなどで覆い、周辺住民への配慮をお願いします

北川堤防の刈り草で作った
堆肥を無償で提供します

嶺南河川国道維持出張所 ☎ 56・1764

- ▶ **とき** 10月27日㊦・28日㊦
9時30分～11時30分
 - ▶ **ところ** 倉見スノーベース（若狭町）
- ※雨天決行
※配布数に達し次第終了
※堆肥袋の積載・運搬は各自で行ってください
※受け取り後は返却できません

季節の調理体験
「鯖料理」



食文化館 ☎ 53・1000

- ▶ **とき** 10月5日㊥・25日㊥
10時～13時ごろ
- ▶ **ところ** 食文化館（川崎3丁目）
- ▶ **内容** 【**メニュー**】麦ご飯、鯖のトマトカレー南蛮漬け、鯖のぬた、でっちゃんかん
- ▶ **参加費** 1,200円
- ▶ **定員** 各回先着16人
- ▶ **申し込み** 開催日の5日前までに、食文化館に電話もしくは上の二次元コードから

おすすめ体験
「黄桃缶のレンジケーキ」



食文化館 ☎ 53・1000

- ▶ **とき** 10月12日㊥・26日㊥
13時～16時ごろ
- ▶ **ところ** 食文化館（川崎3丁目）
- ▶ **参加費** 6切れ500円／セット
- ▶ **定員** 各回先着20セット
※うち各回10セットは予約優先
※予約は食文化館に電話もしくは上の二次元コードから

仕事を体験・見学
図書館ツアー

市立図書館 ☎ 52・1042



- ▶ **とき** 10月26日㊥14時～15時30分
- ▶ **ところ** 市立図書館（白鬚）
- ▶ **内容** 書庫見学のほか、図書館で行われる仕事の体験
- ▶ **対象** 小学2年生～中学3年生
- ▶ **定員** 先着10人
※保護者1人同伴可
- ▶ **持ち物** 図書利用カード
- ▶ **申し込み** 市立図書館に電話もしくは窓口で手続き
- ▶ **申込期間** 10月11日㊥～24日㊦

10月は里親月間
里親制度説明会・体験談



里親支援センター福さと ☎ 0776・50・3672

- さまざまな事情により、家庭で暮らすことができない子どもたちを迎え、成長を支援する里親制度に関する説明会と体験談を開催します。
- ▶ **とき** 10月5日㊥
【**説明会**】13時～13時40分
【**体験談**】14時～15時30分
 - ▶ **ところ** ハーツわかさ（遠敷9丁目）
 - ▶ **対象** 県内在住の人
 - ▶ **内容** 制度の説明、里親の体験談、ミニパネル展、関連図書の展示
 - ▶ **定員** 先着40人
 - ▶ **申し込み** 上の二次元コードから

事業承継出張相談会・
パネル展



福井県事業承継・引継ぎ支援センター ☎ 0776・33・8279



- ▶ **相談会**
▶ **とき** 10月22日㊦13時～16時
※1事業者あたり1時間
- ▶ **ところ** 小浜商工会議所（大手町）
- ▶ **内容** 福井県事業承継・引継ぎ支援センターの専門職員が、親族内承継や従業員承継、第三者への事業譲渡など、事業承継に関する相談に個別で対応
- ▶ **申し込み** 同センターに電話もしくは上の二次元コードから
- ▶ **パネル展**
▶ **期間** 10月14日㊦～24日㊦
- ▶ **ところ** 市庁舎（大手町）

交通安全運転者講習会

若狭交通安全協会事務局 ☎ 56・5118

- ▶ **とき** 11月15日㊥13時30分～
- ▶ **ところ** 働く婦人の家（大手町）
- ▶ **内容** 啓発DVDの上映、講習
- ▶ **持ち物** 安全運転講習証
- ▶ **その他** 受講者の中から抽選で受講奨励品を贈呈

ふくい桜マラソン 2026
ランナーを募集します



県ふくい桜マラソン課 ☎ 0776・20・0539

令和8年3月29日㊥に開催の「ふくい桜マラソン2026」のランナーを募集します。申し込み方法など詳しくは上の二次元コードから大会HPを確認してください。



可燃ごみ持ち込み施設の
受け入れ日を変更します

環境衛生課 ☎ 64・6016

高浜町のはまなすマラソン大会の開催に伴い、若狭広域クリーンセンター（高浜町）と若狭広域サテライトセンター（若狭町）の営業日を変更します。

営業日		
変更前	10月25日㊥ 休業	10月26日㊥ 営業
変更後	10月25日㊥ 営業	10月26日㊥ 休業

行財政改革懇談会の
委員を募集します



財政課 ☎ 64・6010

第6次行財政改革大綱の改定にあたり、市の行財政改革に関する意見を求めるため、「行財政改革懇談会」の委員を募集します。

- ▶ **対象** 平日の日中の会議（数回程度）に出席できる18歳以上の市民2人
- ▶ **申し込み** 市HPで入手できる応募用紙に必要事項を記入し、財政課にメール（gyoukaku@city.obama.lg.jp）
- ▶ **申込期限** 10月17日㊦

介護予防教室

介護老人保健施設アクル若狭 ☎ 52・0989

- ▶ **とき** 11月8日㊥10時～11時
※9時30分～受け付け
- ▶ **ところ** 介護老人保健施設アクル若狭（大手町）
- ▶ **内容** 「食べるしくみ～むせないためにやるべきこと～」をテーマに講演
【**講師**】公立小浜病院 宮谷綾看護師 みやたにあや
- ▶ **申し込み** アクル若狭に電話
- ▶ **申込期限** 11月4日㊦

秋・冬こそ温水プールへ！

若狭総合公園温水プール ☎ 53・0450

25℃プールのほか、幼児用プールやジャグジーもあり、家族みんなで楽しめます。秋・冬の運動不足の解消や健康づくりに温水プールをぜひ利用してください。

- ▶ **開館時間** ㊦～㊦13時～21時
㊥・㊥祝日10時～18時
※レディースタイム（女性専用時間）は㊦㊦の10時～13時
- ▶ **料金** 下表のとおり

利用料金（2時間）	県内在住	県外在住
一般	310円	460円
高校生以上の学生	160円	240円
中学生以下の子ども	110円	160円

※市民で60歳以上の人には、市民課でプール利用助成券を交付しています



高齢者対象 インフルエンザ・新型コロナ予防接種

健康応援課（いきいき） ☎ 64・6093

	インフルエンザ予防接種	新型コロナ予防接種
期間	10月15日㊦～12月31日㊦	10月15日㊦～令和8年3月31日㊦
対象者	12月31日㊦時点で、下の①②のいずれかを満たす人 ① 65歳以上 → <u>10月初旬に予診票とお知らせを送付</u> ② 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能の障害もしくはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害がある（身体障害者手帳1級相当程度） → <u>本人の申し込み後、予診票とお知らせを送付</u>	接種日時時点で、下の①②のいずれかを満たす人 ① 65歳以上 → <u>10月初旬に予診票とお知らせを送付</u> ※ <u>今年度65歳になる人は誕生月以降に順次送付</u> ② 60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能の障害もしくはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障害がある（身体障害者手帳1級相当程度） → <u>本人の申し込み後、予診票とお知らせを送付</u>
負担金	2,200円（生活保護受給者は無料） ※市外の医療機関で接種する場合は、別途費用がかかります	7,650円（生活保護受給者は無料） ※市外の医療機関で接種する場合は、別途費用がかかります
接種場所	予診票に同封するお知らせに記載	予診票に同封するお知らせに記載



(記載がなければ参加費無料。※印は要予約)

催し	内容	対象	とき	ところ・問い合わせ
おはなし会と 作ってあそぼ！	【おはなし】たまごのえほん、きょうりゅうのおおきさ 【こうさく】おりがみでティラノサウルスをおろう	幼児～小学生とその保護者	11日④ 11時～	市立図書館（白鬚） 市立図書館 ☎ 52・1042
おばま児童文学会 「風夢」のおはなし会	手あそびうた、絵本などの読み聞かせ 【テーマ】たのしいハロウィンのおはなし	未就学児とその保護者	25日④ 11時～	
うんどうかい ごっこ※	みんなで楽しくミニ うんどうかいをしよう	ハイハイなど一人で動ける未入園児	8日⑥ 10時～11時	健康管理センター（南川町） 子育て支援センター ☎ 64・6134 ※開催1週間前の月曜日から予約受け付け
絵本を楽しもう※	たくさんの絵本に触れて楽しもう	参加費100円＋保険料 年間500円 1日50円	22日⑥ ①9時45分～10時30分 ②10時30分～11時15分	
誕生会※	10月生まれの友だち みんなで祝いましょう	10月生まれの未入園児とその保護者	29日⑥ 10時～11時	
あそびの広場	保育園の流れに沿った集団あそび	1歳5カ月以降の子とその保護者	3日⑤ 9時30分～11時	健康管理センター（南川町） 健康応援課（いきいき） ☎ 64・6129 ※産後ママランチ会は下の二次元コードから受け付け 
授乳育児相談	授乳全般の相談、体重・ほ乳量の測定 ※15日⑥は断乳・卒乳の話を同時開催。 参加には資料代300円が必要	授乳中の保護者とその乳児	15日⑥・29日⑥ 10時～12時 ※受け付けは11時30分まで	
産後ママランチ会※	授乳育児相談の後、食生活改善推進員の手作りランチ。先着20組	1歳未満の子とその保護者	15日⑥ 11時～	
スクスク元気っ子教室	離乳食の試食や栄養士による相談のほか、身体計測、保健師による発育・発達・育児に関する相談	未就学児とその保護者	29日⑥ 9時30分～11時30分 ※受け付けは10時まで	雲浜コミュニティセンター（城内2丁目） ヨガビクニックMAMAサークル 左の二次元コードから 
ママヨガ	子育て中のお母さんの心と体のメンテナンスヨガ。参加費500円	子育て中の母親	9日⑥・23日⑥ 10時30分～11時30分	
プレパパ＆プレママ講座※	栄養・妊娠編「妊娠中からのからだづくり」「様々な出産方法について」「妊娠中の口腔ケアの重要性、子どもの歯並びについて」 【持ち物】母子手帳	妊婦とそのパートナー	25日④ 10時～12時	

全身の健康と歯の関係、知っていますか？

口腔ケアが治療の質を左右する

「歯が全身の健康に関係あるの？」と、疑問に思うかもしれません。近年は、医師と歯科医師が連携して治療にあたることの大切さが注目されています。

例えば、骨粗しょう症の治療に使われる「ビスホスホネート製剤」と「デノスマブ」は、骨を強くする薬ですが、まれに「顎骨壊死」という副作用を起こす場合があります。歯を抜いたときや口の中に炎症があるときに、これらの薬を使うことで顎の骨が壊死してしまう状態です。

このようなリスクを減らすために、虫歯や歯周病の治療を済ませ、口の中を清潔に保つことが大切です。薬を使い始める前はもちろん、治療中も歯科を受診し、良好な状態を保ちましょう。

健康生活の とびら

杉田玄白記念 公立小浜病院

問い合わせ ☎ 52・0990



歯科口腔外科
片岡辰明 医師

また、最近では、がん治療や外科手術の前に行われる「周術期口腔ケア」が注目されています。手術前に口の中を整えることで、肺炎などの感染症や術後の回復遅れ、がん治療の副作用を防ぐ効果があります。

歯周病は他の疾患を引き起こす

さらに、歯周病は、糖尿病や心臓病、脳の病気とも深い関係があることがわかっています。歯ぐきの炎症は全身に悪影響を及ぼす可能性があるため、日頃のケアがとても重要です。

日頃から「かかりつけ歯科医」を持ち、定期的に検診を受ける習慣は、万が一のときにも頼れる存在になります。口の健康は、全身の健康への第一歩です。この機会に、歯科受診を見直してみませんか？



「潤う小浜」の実現へ

小浜市教育長

小坂康之

「ふるさと学習」小学校編
小浜には地域の宝と呼べるものが豊富にあります。自然や文化、歴史、産業、観光など、地域にある宝に直接触れたり、体験したりして、興味や関心、主体性、郷土への想いを育てる「ふるさと学習」が実施されています。

県外の教育関係者からは、都市部では経験できない小浜ならではの学びや、地域の方々と学校が一緒になっていく教育活動に関し、感激したとの声が寄せられました。

校区内の林や水田での学習のほか、川や海での水泳、伝統行事への参加などたくさんの体験的な学びが各小学校で実践されています。最近では、ふるさと学習の中で、地域の調査や課題に取り組む「探究学習」も実施されています。

西津小学校では、5年生の児童

▼加斗小学校「蒼島学習」



▲口名田小学校「川遊び安全教室」



▲西津小学校「塩づくり」



が「西津の海を生かそう！」をテーマに取り組んでいる探究学習で「塩づくり」に挑戦し、8月の大相撲福井場所、清めの塩として使用されました。大きく高く舞う塩が、飛躍していく子どもたちの未来への想いと重なり、私もワクワク心を動かされました。



今年の豊作を祈って 虫送り

各集落の住民がたいまつを手に太鼓や鉦を鳴らしながら宮川ふるさと館へ集結(竹長・8月9日)

第2回桂福丸杯大学生落語選手権大会

参加者 124 人のうち本選に出場した 8 人が巧みな話芸で会場を沸かす(まちの駅旭座・8月24日)



ものづくりに触れる 川崎海の駅“食場体見”ツアー

市内の親子 16 人が船舶や缶詰の製造工程を見学しオリジナルのさば缶ラベルを製作(川崎1丁目・8月26日)

Photo News

フォトニュース



誇りを胸に立派な自衛官へ

自衛隊に入隊する堅海区出身の野村流蓮さんが来庁し猪嶋副市長ら関係者が激励(市庁舎・8月21日)



地元企業の魅力を発見 おばまオープンカンパニー

市内の親子 10 人が「焼き鯖すし」の製造工程を見学後、すし作りに挑戦(川崎1丁目・8月25日)

若狭にひかりを 2025～若狭にかがやきが走る日～

署名運動やミニ新幹線の乗車体験などで小浜・京都ルート早期開業への機運を高める(駅前町ほか・8月31日)



4月に行われた福井県高等学校かるた選手権大会の、5人1チームで試合を行う団体戦で準優勝に輝いた若狭高校かるた部。7月に3年生8人が引退し、現在は1・2年生9人が、週4日の放課後練習のほか、休日に市内外のかるた協会での練習へ出向くなど、日々腕を磨いています。「1字目の子音を聞き分けて札を取れたときの達成感が気持ちいい」と、前部長で3年生の松見紗希さん(写真前列左から4番目)。新部長で2年生の宮田あいさん(写真後列中央)は、「同じ実力同士の試合で紙一重の接戦を制したときが楽しい。初心者でも強くなれる」と、それぞれ競技の魅力を話し、「一瞬の気の緩みで試合の流れが傾ぐ。常に平常心を保つことが大事」と、口を揃えます。

また、宮田さんは、「来年度の同大会で優勝し、全国大会へ出場することを目標に、個々の実力を底上げし、団結力のあるチームを目指す」と、今後の意気込みを語ってくれました。

小浜で歩む ～事業・制度の活用事例～

小浜市集いの場づくり支援モデル事業補助金

【対象】年間12回以上集いの場を自主的に運営し、いきいき百歳体操を実施する団体

【対象経費・補助額】備品購入費・最大3万円

【担当】地域包括支援センター ☎ 64・6015



村上 郁子
高田 愛子
さん さん

スマイルクラブ



区民同士の

支え合いを大切に

椅子に座った状態で、おもりを使った運動や体をほぐす体操などを行う「いきいき百歳体操」は、市内で19団体が取り組み、尾崎区のスマイルクラブもその一つです。村上さんや高田さんをはじめとする区民が協力し合いながら、今年4月から活動しています。「主に60代～80代の人が月に2回、区内の会館に集まって体操をしている。もともと、市内のスーパーで行われていた体操教室に参加していたところ、遠方で通いづらい人が多く、身近な場所で開催できたらと思い、活動を始めた」と、話す村上さんと高田さん。

二人は、「体操の手本になる映像を流すためのDVDプレイヤーや、体に着けるおもりなどの購入に補助金を活用した。健康維持のほかに、交流の場所にもなっている。面識がある区民同士でも互いの様子を知ることが難しくなっている中、支え合うきっかけをつくれたら」と、思いを語ってくれました。

10月の休館日

市立図書館	7日火、13日水祝、14日火、 19日水、21日火、22日水、 28日火
温水プール	6日水、14日火、20日水、 27日水
若狭図書学習 センター	6日水、14日火、20日水、 23日木（2階のみ）、27日水

10月の休日当番医 9時～17時

5日水	★本馬医院（水取一丁目） ☎ 52・2233
12日水	★木村医院（四谷町） ☎ 53・1260
13日水祝	いちせクリニック（南川町） ☎ 53・2415
19日水	★小津外科医院（日吉） ☎ 52・0072
26日水	★しんたにクリニック（駅前町） ☎ 64・5321

★：小児患者は公立小浜病院（大手町）が8時30分～12時30分まで対応

高齢者いきいき情報



『カフェ・ぽ〜れ』

時 17日金 10時～11時30分
所 小浜コミュニティセンター（日吉）
内 輪投げなどのゲームや歌などで楽しくね
金 100円
問 さかがみかずよ ☎ 090・5686・4147

『おひさまカフェ』

時 21日火 10時～11時30分
所 ふるさと茶屋「清右エ門」（遠敷）
内 秋を楽しむ二胡演奏と旅話
金 100円（飲み物代）
問 うの ☎ 090・1633・4959

10月の各種相談

（※印は要予約）

相談名	内容	とき	ところ・問い合わせ
弁護士法律相談※	法律問題全般の相談 ※1週間前の9時から予約可	7日火 13時30分～15時	働く婦人の家（大手町） 問 福井弁護士会 ☎ 0776・23・5255
高齢者向け法律相談※	遺産相続や土地・金銭問題などの相談	16日水 13時～16時	県社会福祉協議会嶺南支所（白鬚） 問 県社会福祉協議会嶺南支所 ☎ 52・7833
弁護士法律相談※	消費生活に関する相談	9日木 14時～16時	県嶺南消費生活センター（白鬚）
司法書士法律相談※		23日木 14時～16時	問 県嶺南消費生活センター ☎ 52・7830
行政書士 県下一斉無料相談会	相続や遺言、事業支援、許認可申請などに関する相談	4日土 10時～16時	小浜商工会議所（大手町） 問 県行政書士会 ☎ 0776・27・7165
司法書士無料法律相談会※	不動産相続の登記や売買、成年後見、借金などに関する相談		小浜商工会議所（大手町） 問 県司法書士会 ☎ 0776・43・0601
雇用・年金 なんでも無料相談会	賃金や退職金、労働時間、残業、有給休暇など働く人の疑問や年金に関する相談		ママーストアー東小浜店（遠敷5丁目） 問 県社会保険労務士会 ☎ 0776・21・8157
梅毒、性器クラミジア、 エイズ、肝炎の検査・相談※	問診や血液・尿検査 ※尿検査は性器クラミジアのみ	6日水、20日水 9時～11時	若狭健康福祉センター（四谷町） 問 若狭健康福祉センター ☎ 52・1301 ※検査は右の二次元コードから申し込み
精神保健相談※	心の病気やアルコール問題、認知症に関することなどの相談	7日火、21日火 10時～11時30分	
心配ごと相談	介護など生活での困りごとの相談	8日水 13時～16時	
こころの相談	心の悩みに関する相談	毎週水 10時～16時	サン・サンホーム小浜（遠敷） 問 市社会福祉協議会 ☎ 56・5802
		毎週金 12時～17時	つみきハウス（後瀬町） 問 つみきハウス ☎ 53・1190
特設人権相談	悩み・心配ごとの相談	15日水 13時～15時	働く婦人の家（大手町） 問 福井地方法務局小浜支局 ☎ 52・0238
女性向け出張就業相談	仕事に関する不安解消やキャリアアップなどの相談	1日水 10時30分～15時30分	働く婦人の家（大手町） 問 ふくい女性活躍支援センター ☎ 0776・41・4244
出張年金相談※	年金に関する相談	9日木、23日木 10時～12時、13時～15時	文化会館（大手町） 問 敦賀年金事務所 ☎ 0770・23・9905
「福祉のお仕事」移動相談	福祉の仕事の就職に関する相談	15日水 13時30分～15時30分	ハローワーク小浜（後瀬町） 問 県社会福祉協議会嶺南支所 ☎ 52・7833
就職や仕事の相談	キャリアアドバイザーによる就職や仕事に関する悩み・不安などの相談	毎週水・金 9時～17時 （12月29日～1月3日、祝日を除く）	働く婦人の家（大手町） 問 ミニジョブステーション小浜 ☎ 52・3542
行政相談※	行政に関する手続き・苦情などの相談	21日火 13時30分～14時30分	市庁舎（大手町） 問 市長公室 ☎ 64・6001
ITのビジネス活用に 関する相談	Officeソフトの操作指導やSNSを使った広報アドバイス、PCトラブルなど、IT全般の相談	平日 10時～16時 （12月29日～1月3日を除く）	県産業情報センター嶺南支所（白鬚） 問 県産業情報センター嶺南支所 ☎ 52・1500

【今月の表紙】

あんどん
行燈が照らす「ベンガラ格子が灯る町」



（飛鳥・8月9日）

小浜西組伝統的建造物保存地区内の各家庭に設置された行燈をリニューアル。新たに設置された約120個の行燈が伝統的な町並みを照らします

「広報おばま」
広告随時募集中

毎月 12,000部 発行
1枠（縦5㌘ 横5.5㌘） 10,000円
1か月単位のスポット掲載も

■問い合わせ 市長公室
☎ 0770・64・6001
✉ kouhou@city.obama.lg.jp





広報おばま

本紙の一部には見やすいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。

No. 862 令和7年9月25日(木) 発行

UD
FONT

■発行
■編集

福井県小浜市 千 917-8585 小浜市大手町6番3号
総務部市長公室 ☎ 64・6001 FAX53・0742

■電子メール kouhou@city.obama.lg.jp
■印刷 若越印刷(株) 小浜営業所



先祖の御霊をお迎え ^{みたま}六斎念仏 ^{ろくさいねんぶつ}
(西相生・8月13日)

かがやきの1枚

^{おくくぼたに}奥窪谷集落の住民約30人が黄色い浴衣を身に着け
^{かね}各戸を巡回。太鼓や鉦の音とともに念仏を唱える

編集後記

●能登半島地震に関する講演を聞く機会があり被災自治体の職員から当時の状況を傾聴▶実際に災害対応をしていた人の話に、「地元で同じことが起こったら」と、不安とともに気が引き締まる思いです▶ちなみに9月1日は「防災の日」▶もしものときに備えて何ができるか考えるきっかけになりました(辻)

●6～8月の夏季3か月の平均気温が過去最高となった今年▶9月に入り幾分か涼しくなってきたと日中ふと気温を確認すると30℃超え▶連日の猛暑で感覚が麻痺してきたかと感じる一方、思い返せばここ数年はこの気温が当たり前に▶「9月＝秋」という認識自体をあらためる必要があるのかもしれませんが(吉)

人の動き(9月1日)

【人口】27,296人(前月比 -28人) 【男性】13,465人
【世帯数】12,214世帯 【女性】13,831人

小浜市では、インターネットで情報発信中

事業や
お知らせなど
HP



市内の出来事などを発信

広報担当者の取材内容などを掲載。フォローをお願いします

市内の出来事やお知らせなど

X



フェイスブック
Facebook



Instagram



小浜市防災メール

災害や避難の情報をお知らせします。登録は、右の二次元コードから
(<https://mail.cous.jp/bousaiobama/>)

